

平成24年度貝毒プランクトン出現状況(No.11)

通報番号 (MG) - (24) - (17)

通報月日 平成24年7月3日

機関名 宮城県水産技術総合センター

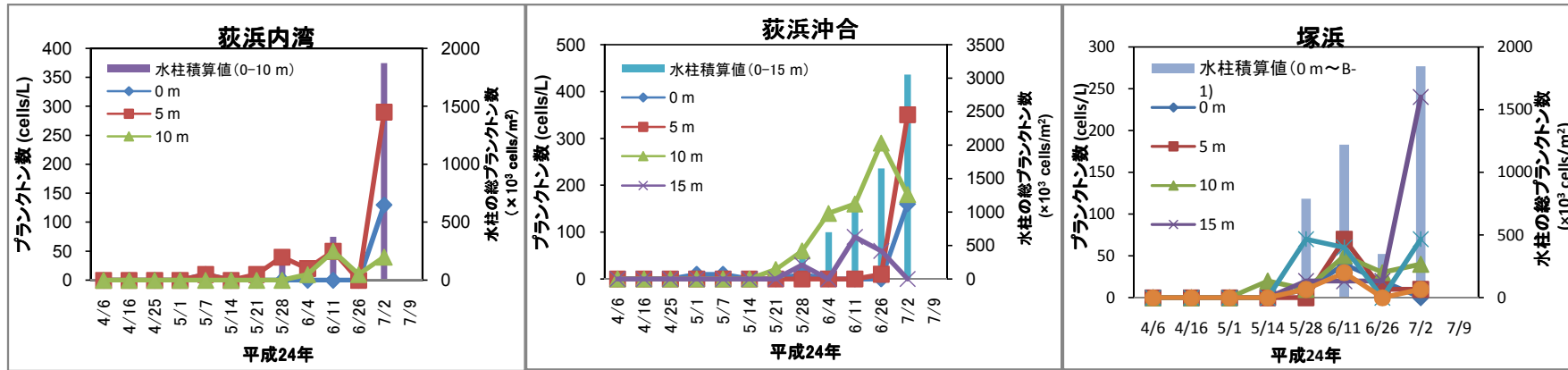
調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
荻浜内湾	7/2	0	19.5	29.92	130	60	80	0	<i>D. tripos</i>
		5	17.3	31.54	290	30	20	0	<i>D. tripos</i> :10, <i>D. infundibulus</i> :10
		10	15.6	32.26	40	0	0	0	
荻浜沖合	7/2	0	19.5	28.87	160	80	110	0	<i>D. tripos</i> :100, <i>D. rudgei</i> :10
		5	16.5	31.97	350	20	40	0	<i>D. tripos</i>
		10	14.9	32.88	180	50	30	0	<i>D. tripos</i> :20, <i>D. infundibulus</i> :10
		15	13.7	33.08	0	0	10	0	<i>D. tripos</i>
塚 浜	7/2	0	18.0	32.32	0	0	0	0	
		5	16.5	32.98	10	0	20	0	<i>D. tripos</i>
		10	15.0	33.16	40	20	20	0	<i>D. tripos</i>
		15	13.9	33.22	240	50	10	0	<i>D. infundibulus</i>
		20	12.8	33.37	70	30	10	0	<i>D. infundibulus</i>
		底	11.9	33.49	10	10	0	0	

※底はB-1m(25.5 m)

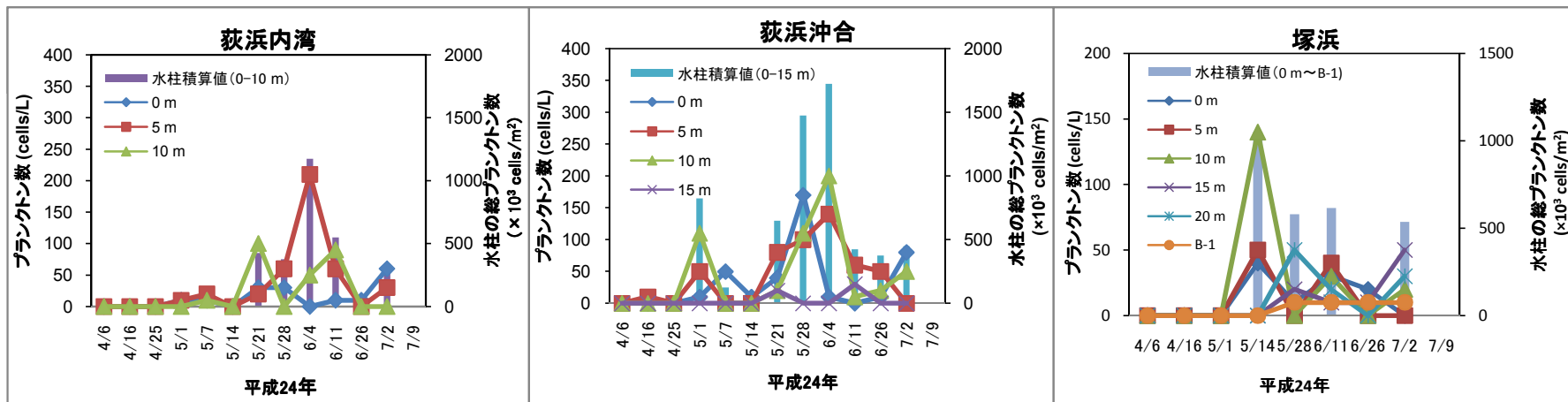
- ・下痢性貝毒プランクトンの*D. fortii*は荻浜内湾, 荻浜沖合, 塚浜で見られ, 各調査地点で前回調査(6月26日)に比べて大幅に増加しました。特に荻浜内湾5 m及び荻浜沖合5 mの*D. fortii*は, 平成4年以降の同地点における調査で最も多い細胞数となっています。
*D. acuminata*は, 荻浜内湾, 荻浜沖合, 塚浜で見られ, 各地点とも前回調査(6月26日)時よりわずかに増加しました。
- ・麻痺性貝毒プランクトンである*Alexandrium* spp. は今回の調査では全く見られませんでした。
- ・荻浜の表面水温は, 前回の調査(6月26日)時より, 内湾で2.5°C, 沖合で1.4°C上昇しました。また, 塚浜の表面水温は, 前回の調査(6月26日)時より, 1.5°C上昇しました。

※次回調査は, 7月9日を予定しています(荻浜のみ)。

担当:環境資源部 太田・増田・鈴木・武山
TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 萩浜内湾, 萩浜沖合及び塚浜における*Dinophysis fortii*の細胞数密度の変化



Figs. 2 萩浜内湾, 萩浜沖合及び塚浜における*Dinophysis acuminata*の細胞数密度の変化